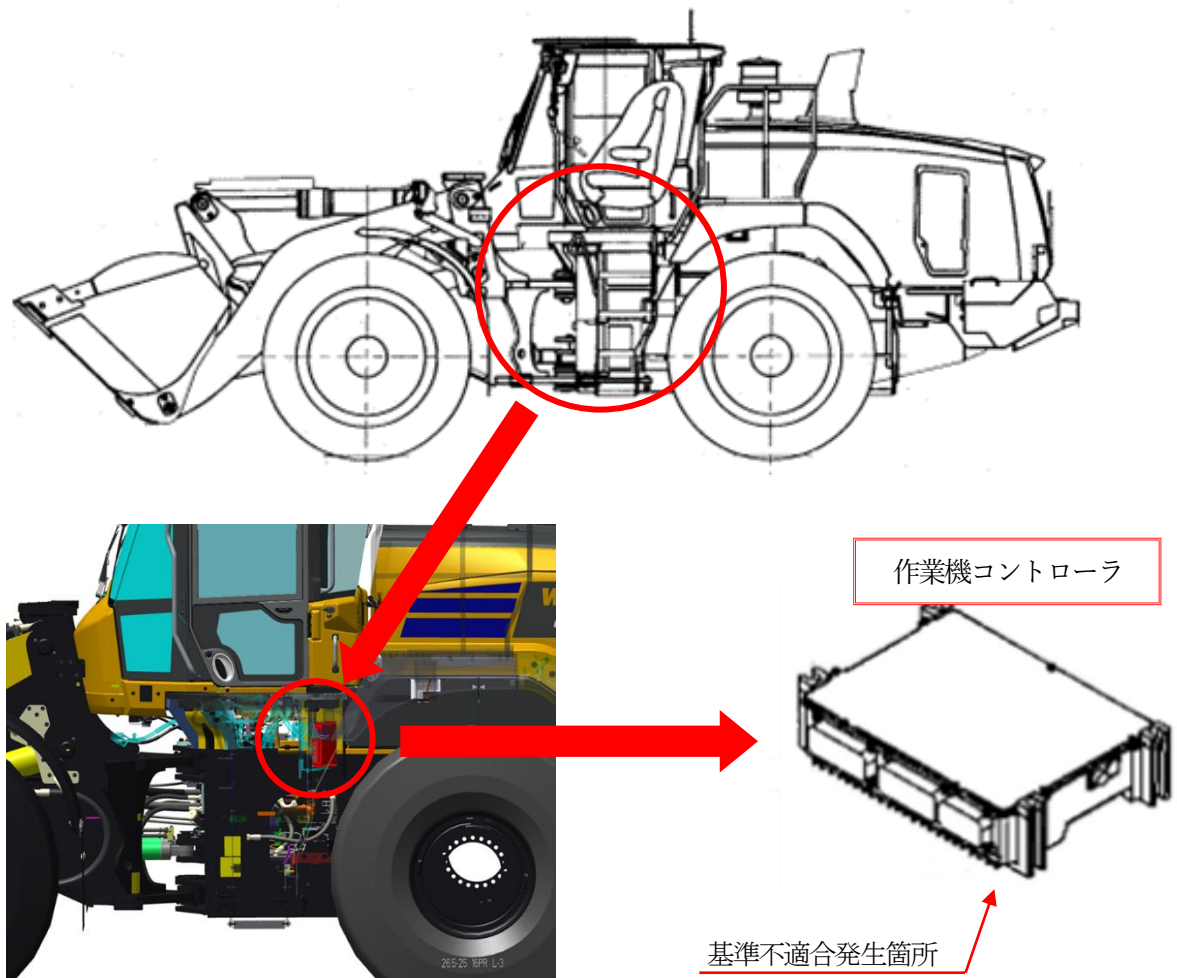


改善箇所説明図



ショベル・ローダの作業機コントローラにおいて、プログラムが不適切なため、キーON 後に自動的に開始される自己故障診断中に電源電圧が低下すると、自己故障診断が正常に終了しない状態となる。
なお、この状態でも走行および作業は正常に行えるが、万が一走行中にトランスミッションの配線短絡を併発した場合、急停止する。

改善措置の内容：

全車両、作業機コントローラのプログラムを修正版プログラムに書き換える。

識別：

キャブ内のヒューズボックスカバーの裏面に赤色のペイントを塗布する。